

## 箱根ジオパーク

ジオパークとは、重要な地質学的遺産を持ち、自然を丸ごと楽しめる場所をいいます。箱根は2012年に認定されました。この地域の長い火山活動の歴史と、その結果として形成された独特の自然環境が日本ジオパーク委員会によって認められたのです。箱根は、ユーラシア、フィリピン海、北アメリカの3つの構造プレートが交差するところにあります。また、4番目の太平洋プレートの動きの影響も受けています。これにより、この地域は何十万年もの間、ユニークな地質学的焦点となっています。その間、火山は出現と崩壊を繰り返し、カルデラが形成されました。巨大な火口の周りにあり、火山の頂上の縁を特徴とする複雑な地形です。

箱根で継続する火山活動の震源地は大涌谷です。谷は、箱根火山の直近の大規模な噴火後である約3,000年前に形成され、火山の中心近くに位置しています。噴煙と硫黄の独特の臭いが漂う別世界の風景により、訪問者は自然の力を実感します。大涌谷には箱根ジオミュージアムもあり、地域の地質学的起源をじっくり体験できる展示を備えています。大涌谷に行くには、センターのすぐ外から始まってジオミュージアムの隣で終わるハイキングコースを利用できます。ハイキングは1時間半以内に完了できるでしょう。